



大隈家収花文書

U 5  
5880  
2



門  
2880  
3

岩倉

岩倉具視書翰

辛酉通

紙數百五十枚

(大隈重信侯傳編纂會)

昭和十五年五月三日寄  
市島謙吉氏贈

門 5  
號 5880  
卷 2



岩倉具視書翰

六十六通

紙數百五十枚

校今函

(大隈重信侯傳書會)

(大隈重信侯傳書會)

敬啟者

大隈

大隈



大隈

(大隈重信侯傳編纂會)

各處職事之中令為親

天氣西下、有在地都會、亦其  
以兵難、カ、人民、扶助、為、其、謀、之、而、西、下  
ノ、其、ル、ベ、シ、ト、只、今、三、條、ヲ、電、報、アリ、松、方、西  
下、ノ、亦、其、以、内、者、方、認、下、ノ、何、ヤ、与、其、敢、申、入  
呈、ノ、委、曲、明、ラ、面、上、ニ、申、カ、ル、也

大隈

大隈

大隈

大隈

(大隈重信侯傳編纂會)



大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會

大隈重信侯傳編纂會

條邸集會

新任西人合の  
會に任じ

便重侍補との得申

合置更りの、大徳大寺、いふ般、在國、講表決心  
いふ、從是此場、程能調和、在望、いふ、  
將亦別、誠、知生族、う、未、收、具、外、先、見、免、由、  
取、不、成、成、景、况、追、い、申、出、所、皆、以、百、十、甲、  
可、為、坊、也、得、大、久、保、景、景、殺、多、傳、南、  
一段、殺、多、増、し、り、申、存、練、注、意、非、常、  
り、向、身、也、お、不、容、易、可、い、是、い、合、合、厚、く、相、  
談、能、仍、早、く、如、は、也

五月廿四

具視



大隈重信

大隈重信侯傳編纂會

(大隈重信侯傳編纂會)

大隈重信

前略 子方は依頼中、鉛鳴家と乾書何年  
 由、借用致し、至以之、口中之、階以上、幕族先  
 申、令、使、征、伐、品、権、を、執、う、こ、下、之、ル、禁、り、生、じ、は、  
 二、日、一、方、法、ヲ、組、立、後、来、家、を、確、立、保、護  
 一、方、法、を、是、交、見、込、と、言、是、非、其、内、に、借、用、致、し、  
 到、り、向、論、決、り、他、見、去、不、致、又、同、家、を、在、元、右、湯  
 他、不、致、り、言、告、し、借、用、及、は、依、頼、以、後、一、方、は、  
 以、は、重、信、上

六月辛卯

大隈





1463H9

密啓

呂百世後中乃得蘇昔情之云ノ末今の建言  
相去乃有日明氣法考 朝恩ハ物給通ニ内出  
立寄可也乃、一主事、修、可、併從、予、不中  
乃得昔云大臣古談為示談跡之、其、於、予、其  
予、以上、今、後、修、言、云、云

十學

具祝

大隈敬

大隈敬

大隈敬

(大隈重信侯傳編纂會)

(大隈重信侯傳編纂會)





別紙更田川路尋電報到米僅三時  
 同五ふく之居之友對之旨趨領之不審如河  
 以考之式且思言之自念死之 行在沙  
 知否謝中一而只今電報之西東一尋  
 同之及べり之由也之言ハ也 難致可之得也  
 此何ふ之大事し急報難差望不可取西卿  
 意見<sup>尋</sup>遣一於此之極探之今之者  
 家之可者言可也本と御言兼之申力至子  
 人己上

(大隈重信侯傳編纂會)

大隈殿  
 1874年...  
 大隈重信侯傳編纂會



在英商全格公使上即由京口起方回至外務部以  
 差送下書商中係獲稅、海及、亦最為同入  
 之附外、訓條大、勿論內通書及在、海、云信甲  
 之比較、要令、其文意、年、即朱批之以標  
 出、一、等、且其他、訓、條、外、步、條、云、而、以  
 亦朱批、一、一、是、其、文、意、也、  
 十二月十日、  
 大隈大臣、  
 本林、  
 札、

(大隈重信侯傳編纂會)

大隈大臣、  
 本林、  
 札、

(大隈重信侯傳編纂會)





Handwritten text in vertical columns, likely a translation or commentary on international law or trade agreements. The text is written in a cursive style.

然、後早口本ニ在テ、條約ノ為メ、姑ク此權理ヲ行レテ  
リ、モ是只一時ノ向絶タル、仍テ我政府ハ今ヤ當、條約  
ヲ改訂シテ二十年ノ前ノ情不通ノ故ニ矢ヲ取ル、此權理  
ヲ恢復シ施為ノ自由ヲ要求ス、キノ時ナリトス、現ニ此改訂  
ノ權ハ條約面ニ即チ其明文アリ、故令其明文之レナキモ元  
来貿易條約ノ如キハ決シテ永久不易ノモノニ非ス、事缺カ  
レ、變更ニ隨テ宜シリ之ヲ改正ス、キハ既ニ一般ニ公認セラル、  
所ナリ、即チ我國近來方々其政界目途ヲ變更シ其狀態  
ノ昔日ト相同シカラザル、實ニ此改訂ヲ要スル、是レリ、加之現今  
今我國新ク、間稅ヲ設ケテ歲入ノ額ヲ増シ以テ一六國

Handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is written in cursive Japanese characters.

(大隈重信侯爵編纂)

余批之所諸ハ  
翻條及因違者  
又其志ヲ其文ナリ  
所才モ見出カズ

費用需用ニ充テ又一ニ直税既ニ重キニ申リ同税ヲ以テ  
之ニ代フルノ極メテ必要タルニ至ル且又平均五分以下ノ課  
税ヲ以テ百般ノ貨物皆外國ヲ輸入シ平ルカ故ニ我國民新  
夕ニ工業ヲ興起セント欲スルモ之レカ為ニ其志ヲ起ス可得不  
是ニ於テ我政府ハ外國ニ對シ相出満ニ競争スルノ力ニ至ル上  
ハ先ツ姑ク内國ノ工業ヲ保護シ低價ヲ以テ輸入品ニ壓ヤ  
ラシメ患ナキ採地方ノ事情ニ應シテ物産ノ利義先ニ以テ  
手セシムルヲ政府ノ職分トシトモ思考ス且又僅ニ名義ノ一  
ニ以テヤサルノ課税ヲ以テ外國製衣産品ニ相當ノ稅額ヲ課  
スルノ難リシテ緊要且正當ナル同稅ヲ收入スルヲ得可ラス

系引

Handwritten text in a cursive style, likely a translation or commentary on the adjacent page. The text is arranged in vertical columns from right to left.

(大隈重信侯傳編纂會)

未批スル所刻案  
載スル所ニアラス  
半亦全レ

實ニ我國ノ理賦施政及工藝ノ關シ不得止ノ情實現ニ如斯  
キニ付我政府ハ適宜ニ我自國ノ稅則ヲ設置スルノ自由ヲ復ス  
ルヲ至當トシ且必要トナスナリ以外ノ條件ニ至テハ協議ノ日  
ニ及ニテ尙發論スヘシト雖モ今日ニ於テ最モ其至要トスルハ稅  
權ノ一事ニ在リ我政府乃般ノ條約改正ヲ主張スルノ旨主即  
チ大要如斯レトス元來我國ハ五分ノ多カラサルノ稅額ヲ  
以テ外國品ノ輸入ヲ許容スルニ我務ヲ負フト雖モ我國ニ對  
シテハ同例ヲ施スノ國ナク我國ノ物產ハ各國ノ諸港ニ於テ  
皆其品類ニ應シテ充分ノ稅額ヲ課セラレ我國ノ重要ナル輸  
出品々々茶煙等ノ如キハ其稅ヲ課セラルルヤ新ニ必強ニ

新

Handwritten text in a cursive style, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is arranged in approximately 12 vertical columns.

諸格外ノ重税ト云フベシ  
我國ノ貿易ハ我々國ニ於テ與ル所ノ優益ニ向テ其報償ヲ他國ヲ受ルヲ得ズ然レハ我國ヲ他國ニ比テ優益ヲ與ルモ猶ホ從來ノ税則ノ如キニテハ輸入貿易ノ爲メニ不都合ナレトモ是レ則チ此税則ヲ改正スルニ於テハ我國ノ外國貿易ニ如何ノ実効アルヤ手ノ説ヲ閣下ノ考案ニ供スル所以ナリ尤モ我々政府ニ於テハ今般ノ税則改正ニ付テ外國ノ利益ヲ損スルコトアラントハ思慮セテ外國貿易ハ却テ之カ爲メニ到底著シキ利益アルヘキヲ信スルナリ其理由左ノ如シ

一、  
日本、外國之輸入、殆ど全額を同種ノ輕税ナリト雖  
モ數年來其更ニ振ハスレテ衰微ノ甚キハ日本ノ  
貿易ハ全ク利益ナキニ至リトノ慨歎ヲ外國人  
ニ示スルニ至ル此不景氣ノ原因ハ輕税ノ之ヲ撤キ日本  
ノ輸出ノ物價ハ之ヲ輸入ノ物價ニ比スレバ常ニ大  
約二ト三トノ割合ニシテ此差違ヲ償フカチハ金銀貨  
幣ヲ輸出セサルヲ得ス外國貿易ノ情況如此ニシテ尚  
マモハ數年ノ后ハ日本ノ貿易ハ甚シキ禍害ヲ生ス  
キハ必然ナルノ事是レ固チモ亦了解セラルベシ  
又輸出貿易ニ於テハ輸出税ノ妨ケル所ナラズ

(大隈重信侯傳編纂會)

日本、外國之輸入、殆ど全額を同種ノ輕税ナリト雖  
モ數年來其更ニ振ハスレテ衰微ノ甚キハ日本ノ  
貿易ハ全ク利益ナキニ至リトノ慨歎ヲ外國人  
ニ示スルニ至ル此不景氣ノ原因ハ輕税ノ之ヲ撤キ日本  
ノ輸出ノ物價ハ之ヲ輸入ノ物價ニ比スレバ常ニ大  
約二ト三トノ割合ニシテ此差違ヲ償フカチハ金銀貨  
幣ヲ輸出セサルヲ得ス外國貿易ノ情況如此ニシテ尚  
マモハ數年ノ后ハ日本ノ貿易ハ甚シキ禍害ヲ生ス  
キハ必然ナルノ事是レ固チモ亦了解セラルベシ  
又輸出貿易ニ於テハ輸出税ノ妨ケル所ナラズ



Handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is written in a cursive style and is mostly illegible due to fading and the angle of the page.

我政府現今ノ見込ヲ破ルヲ得ヘキモノトハ認ル能ハル  
ナリ

元來此条約ノ事ハ帝ニ我國トノ貿易ノ……係ルモノト  
ス我國ト海外諸國トノ關係ハ永ク只貿易ノ事ノ  
ニ止ルヘキアラハルハ閣下ニ之ヲ認許セラルルハ疑ナキ所  
ニシテ目下我國ハ移リ文化教育ニ進歩スルノ國ナレ  
ニ其國權及七國ニ益ハ特別ノ認許ヲ得ルニ足レリ  
依テ閣下ニ於テハ我國ノ情實及其利益トヲ以テ此論  
件ノ大原因ト認マラレシヲ希望ス以此猶又条約改正  
ノ儀ニ付貴政府ノ所目途ヲ通知セラル度且我國ノ論











新以後

(大隈重信侯傳編纂會)

(大隈重信侯傳編纂會)

初歟御宇納如何之事  
 右議ニテ勅フル古果  
 初歟ト稱スル者内  
 宸筆ト云ラレトノ別アリ而シテ二者皆之ヲ  
 初歟ト稱シ其所在ノ處ニ下馬下策等ノ制アリ  
 同ナリ抑維新以後  
 宸筆ノ社考ニ御宇納相成候ハ溪川神社神符及  
 巳招魂社ニ御宇納相成候  
 御製トノ外其例アリトナシ  
 社考ハ皇水御宇納  
 所而シテ其初歟等ヲ請求スルハ宗敬奉戴







Handwritten text in a cursive style, likely a letter or document. The text is written vertically in Japanese characters, starting from the top right and moving downwards. The characters are somewhat faded and difficult to read precisely, but appear to be a formal or semi-formal communication.

(大隈重信侯傳編纂會)

は示之終る事以上

Handwritten text in a cursive style, continuing from the previous page. The text is written vertically in Japanese characters.

天尚下用職外...はの落中...  
は莫言之終る也

Handwritten text in a cursive style, continuing from the previous page. The text is written vertically in Japanese characters.

Handwritten text in a cursive style, continuing from the previous page. The text is written vertically in Japanese characters.

大隈民部大補殿

Handwritten text in a cursive style, continuing from the previous page. The text is written vertically in Japanese characters.

大隈殿

Handwritten text in a cursive style, continuing from the previous page. The text is written vertically in Japanese characters.

(大隈重信侯傳編纂會)



























向て去兵、俄可及盟会、少くも、吾等、次平不得己、先づ、前  
 全、俄人民、騷擾、百、少、痛、う、乞、尚、官、兵、を、出、給、候、極  
 當、縣、牙、突、院、越、中、國、疆、域、射、木、西、部、人、民、地、理、政、正  
 二、白、地、主、小、作、ノ、改、得、來、ノ、儀、三、年、申、年、來、種、々、苦、難、申  
 立、其、後、然、師、大、書、記、官、次、下、去、張、百、方、説、論、ヲ、書、一  
 時、小、靜、穩、ノ、勢、ニ、立、至、者、亦、少、年、返、回、付、吹、礪、波、研、戸  
 出、村、説、論、中、突、院、崎、起、シ、交、々、人、少、ウ、毀、亡、底、長、底  
 付、ノ、事、暴、暴、希、ニ、及、ヒ、无、豫、テ、巡、査、等、モ、出、張、罷、在、程  
 々、豫、防、少、ク、可、急、處、邊、ニ、去、テ、何、カ、衆、官、方、難、敵、防、禦  
 ノ、手段、モ、盡、果、因、テ、小、豫、テ、成、規、モ、有、之、名、古、屋、鎮、台、ノ

(大隈重信侯傳編纂會)

予、先、見、テ、予、ノ、心、不、能、以、此、事、爲、成、敗、之、計、也、  
 (大隈重信侯傳編纂會)

Handwritten text in vertical columns, likely a letter or official document. The text is written in a cursive style and is mostly illegible due to fading and blurring. It appears to be a formal communication, possibly related to military or administrative matters.

(大隈重信侯傳編纂會)

向今出兵儀可及盟会少系、前条次第不得已先以商  
全澤管所へ中隊出兵ヲ乞尚官長に出張極  
方の面計り并詳細儀、追々由可及し得在此  
段不取敢及上申也

着由一筆の旨也

明治十年二月六日 石川縣權令桐山純孝

吳視

右大臣若倉具親啟

大隈侯

Handwritten text in vertical columns, likely a letter or official document. The text is written in a cursive style and is mostly illegible due to fading and blurring. It appears to be a formal communication, possibly related to military or administrative matters.





Handwritten text in cursive style, likely a letter or document. The text is written vertically in Japanese characters, including kanji and hiragana. It appears to be a formal or semi-formal communication.

二月六日

具視

一内閣書記官に召かれ、事又々、同く十日の頃、表  
々々、此の諸神殿に運と不都合、白是又、如作  
付、人、俸、中、村、弘、毅、升、上、毅、但、内、務、者、勤、全、升、之、  
恭、事、は、  
た、  
と、  
糸、  
了、  
未、  
急、  
見、  
し、  
り、  
了、  
未、  
示、  
し、  
下、  
り、  
未、  
若、  
急、  
之、  
り、  
了、  
未、  
又、  
と、  
画、  
了、  
取、  
計、  
り、  
未、  
極、  
又、  
突、  
元、  
識、  
官、  
支、  
那、  
公、  
使、  
官、  
命、  
了、  
義、  
差、  
急、  
了、  
起、  
り、  
未、  
今、  
日、  
の、  
未、  
十、  
日、  
に、  
是、  
事、  
の、  
御、  
作、  
付、  
了、  
以、  
段、  
し、  
申、  
入、  
り、  
未、  
了、  
了、  
已、  
上、







大限重信侯傳編纂會

大限重

リカレ

大限

大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會  
大限重信侯傳編纂會

(大限重信侯傳編纂會)

大限重信侯傳編纂會

大限重信侯傳編纂會

大限重信侯傳編纂會

大限重信侯傳編纂會

大限重信侯傳編纂會

四月十日

大限重

大限重

大限重信侯傳編纂會

大限重信侯傳編纂會





一、  
 二、  
 三、  
 四、  
 五、  
 六、  
 七、  
 八、  
 九、  
 十、

(大隈重信侯傳編纂會)

存亡之境、  
 一、  
 二、  
 三、  
 四、  
 五、  
 六、  
 七、  
 八、  
 九、  
 十、















大藏經卷之三十一  
 法苑珠林卷之二十一  
 十善業道品第十一  
 十善業道者一不殺二不盜三不淫四不妄五不惡口六不綺語七不飲酒八不食肉九不坐高廣大床十不用香油塗身及香油塗衣

(大藏經前編編輯會)

不却會也得去得我曲直考巨細之說在不  
 邪之性神系川流之有收稅路一由丈一色  
 續而已之可宜文七種一以段山區及以報也  
 大藏經卷之三十一  
 八月十日  
 寺嶋北務大輔  
 岩倉外務卿  
 七月廿六日  
 大藏者  
 以市

(大藏經前編編輯會)











府ノ布告ヲ相傳呈貴覽候付有因并  
 謹啓然ハ昨ハ主墨書以果支那ヲ類通シ信  
 書列着致シ其田上海及天津ニ在ル官員等ノ書  
 翰ニ有テハ必執テ恐ル中 禍害ノ実況ヲ申述候則  
 右之禍害ト申ハ已ニ貴國報通ニ及リ而シテ穀物拂底  
 ニテ本年春分ノ収獲僅ニ暫時ヲ維持シ又秋分ノ分  
 甚クハ昭五ノ景象有之一般ニ分員病弱困窮ニ成  
 若シ貴政府支那地方官ニ未穀銅錢以貸海ニ相成  
 候得ハ恐クハ損失ニ可相成下被仰ル仍テ印度ノ方  
 誠ニ相成候人如何哉別紙奉リ新聞中英國政

(大隈重信侯傳編纂會)

府ノ布告ヲ相傳呈貴覽候付有因并  
 謹啓然ハ昨ハ主墨書以果支那ヲ類通シ信  
 書列着致シ其田上海及天津ニ在ル官員等ノ書  
 翰ニ有テハ必執テ恐ル中 禍害ノ実況ヲ申述候則  
 右之禍害ト申ハ已ニ貴國報通ニ及リ而シテ穀物拂底  
 ニテ本年春分ノ収獲僅ニ暫時ヲ維持シ又秋分ノ分  
 甚クハ昭五ノ景象有之一般ニ分員病弱困窮ニ成  
 若シ貴政府支那地方官ニ未穀銅錢以貸海ニ相成  
 候得ハ恐クハ損失ニ可相成下被仰ル仍テ印度ノ方  
 誠ニ相成候人如何哉別紙奉リ新聞中英國政











可勝新心葉貴郎  
 臣等之可被  
 御家令一人ヲ召連可也  
 存次等ト早ト以上

三井九

目大視

大隈殿

先時内書可也  
下子階沃入来何也亦臨也

大隈重信侯傳編纂會  
 (大隈重信侯傳編纂會)



此云... (faint handwritten text)  
 大阪  
 三井  
 ... (faint handwritten text)

西京會計... (faint handwritten text)  
 立甚紛雜... (faint handwritten text)  
 體... (faint handwritten text)

五月十四日

壬午八月

具禮

右

大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會

大隈重信

大隈重信

(大隈重信侯傳編纂會)

m72e4

大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會  
大隈重信侯傳編纂會

壬午八月

具禮

方



















しきり

参議隔日

御参祇候御侍補

具視

佐木

吉井

土方

元田

勅任官者石已陪席社命子

但高家、右后官亮十人、以而日探被

命、石、可、就、得、共、先、勅、任、官、丈、之、改

大隈重信侯

大隈

大隈

大隈重信侯

大隈重信侯













大坂三女殿

一五十一

Handwritten text in vertical columns, likely a letter or record, written in cursive style.

(大坂重信侯傳編纂會)

(大坂重信侯傳編纂會)

一桑子中御内從二位因親桂家全子申立し  
可々様事にて可成致有る旨敷得ハ明日  
徳大寺に申周知心得ハ有申事也方道  
一右去郎に上徳御方正院に申立別途出  
一方被致有可成有る也  
一國債證券何ハ比市況に可相成致免御官  
田者車運惑ハ不成様事之ハ不被行有と存  
一坊城強ク全三万七千カリト申事ハ有書敷  
取調之條申付而之日申可相廻有

一宮の者當年定額七万圓、派出し、可成  
 外、昨年より分比師出し、採取中、の跡  
 形、得るとも、少くも、数、ある、と、言  
 へ、通、り、何、時、と、も、い、ふ、内、分、用、出、方、道、さ、  
 一坊、取、中、の、口、は、土、方、方、請、取、の、口、等、実、ハ、入  
 込、酒、割、以、上、と、し、一、年、来、ハ、三、公、三、カ、三、職、こ、  
 の、因、分、取、中、口、割、段、何、も、の、奇、也、不、可、叶、可  
 と、御、由、決、三、引、受、の、大、前、若、之、是、人、引、該  
 の、何、も、の、有、之、友、先、進、中、山、家、能、借、し

(大隈重信侯傳編纂會)

一宮の者當年定額七万圓、派出し、可成  
 外、昨年より分比師出し、採取中、の跡  
 形、得るとも、少くも、数、ある、と、言  
 へ、通、り、何、時、と、も、い、ふ、内、分、用、出、方、道、さ、  
 一坊、取、中、の、口、は、土、方、方、請、取、の、口、等、実、ハ、入  
 込、酒、割、以、上、と、し、一、年、来、ハ、三、公、三、カ、三、職、こ、  
 の、因、分、取、中、口、割、段、何、も、の、奇、也、不、可、叶、可  
 と、御、由、決、三、引、受、の、大、前、若、之、是、人、引、該  
 の、何、も、の、有、之、友、先、進、中、山、家、能、借、し

Handwritten text in a cursive style, likely a letter or document. The text is written vertically in Japanese characters, including kanji and hiragana. It appears to be a formal communication, possibly related to the publisher's information mentioned in the adjacent block.

(大隈重信侯傳編纂會)

分杯し毎杯次第是等し不倅裁し者は  
右等者而上は後可申し得し是角而信  
弁星可被下早の上

九月十日

日大也

大隈重信侯

別紙勅書一紙の上〇平口式山官若江朝  
立外ハ尤謹言ニシテ



一全三万四千西

桂宮未借財

一全三千西

孝明天皇様退教ノ女中方ヲ

一全三万西

山本家ヲ

但故山本家

一全三万西

孝順院

妙潔院

一、金三万四指西  
 新之住局古初方有調通金  
 加之外略不  
 新債  
 外金百九兩  
 桂宮講金所預々之合  
 合金四百四指九兩也  
 四依  
 一、金三万六指西  
 人教功人  
 人教功人

(大隈重信侯傳編纂會)

一、金三万四指西  
 新之住局古初方有調通金  
 加之外略不  
 新債  
 外金百九兩  
 桂宮講金所預々之合  
 合金四百四指九兩也  
 四依  
 一、金三万六指西  
 人教功人  
 人教功人

(大隈重信侯傳編纂會)







m 11 24

寺嶋敏

化幣中談判了件内外儘好之關係實之不容易  
 大子般口語詳識也有志之得共以之大事外務  
 之西者殊更之は懸話十分法盡力有之至極  
 在余口之身之之有今口中法決最明十七十字  
 西者師矣之可修之以此般申力一條具之即祀處懸  
 既之早之以上

七月十七日

西天つ美  
具視

大隈敏

寺嶋敏  
 大隈重信侯傳編纂會

(大隈重信侯傳編纂會)

(大隈重信侯傳編纂會)











2207 2210 2213 2216 2219 2222 2225 2228 2231 2234 2237 2240 2243 2246 2249 2252 2255 2258 2261 2264 2267 2270 2273 2276 2279 2282 2285 2288 2291 2294 2297 2300 2303 2306 2309 2312 2315 2318 2321 2324 2327 2330 2333 2336 2339 2342 2345 2348 2351 2354 2357 2360 2363 2366 2369 2372 2375 2378 2381 2384 2387 2390 2393 2396 2399 2402 2405 2408 2411 2414 2417 2420 2423 2426 2429 2432 2435 2438 2441 2444 2447 2450 2453 2456 2459 2462 2465 2468 2471 2474 2477 2480 2483 2486 2489 2492 2495 2498 2501 2504 2507 2510 2513 2516 2519 2522 2525 2528 2531 2534 2537 2540 2543 2546 2549 2552 2555 2558 2561 2564 2567 2570 2573 2576 2579 2582 2585 2588 2591 2594 2597 2600 2603 2606 2609 2612 2615 2618 2621 2624 2627 2630 2633 2636 2639 2642 2645 2648 2651 2654 2657 2660 2663 2666 2669 2672 2675 2678 2681 2684 2687 2690 2693 2696 2699 2702 2705 2708 2711 2714 2717 2720 2723 2726 2729 2732 2735 2738 2741 2744 2747 2750 2753 2756 2759 2762 2765 2768 2771 2774 2777 2780 2783 2786 2789 2792 2795 2798 2801 2804 2807 2810 2813 2816 2819 2822 2825 2828 2831 2834 2837 2840 2843 2846 2849 2852 2855 2858 2861 2864 2867 2870 2873 2876 2879 2882 2885 2888 2891 2894 2897 2900 2903 2906 2909 2912 2915 2918 2921 2924 2927 2930 2933 2936 2939 2942 2945 2948 2951 2954 2957 2960 2963 2966 2969 2972 2975 2978 2981 2984 2987 2990 2993 2996 2999 3002 3005 3008 3011 3014 3017 3020 3023 3026 3029 3032 3035 3038 3041 3044 3047 3050 3053 3056 3059 3062 3065 3068 3071 3074 3077 3080 3083 3086 3089 3092 3095 3098 3101 3104 3107 3110 3113 3116 3119 3122 3125 3128 3131 3134 3137 3140 3143 3146 3149 3152 3155 3158 3161 3164 3167 3170 3173 3176 3179 3182 3185 3188 3191 3194 3197 3200 3203 3206 3209 3212 3215 3218 3221 3224 3227 3230 3233 3236 3239 3242 3245 3248 3251 3254 3257 3260 3263 3266 3269 3272 3275 3278 3281 3284 3287 3290 3293 3296 3299 3302 3305 3308 3311 3314 3317 3320 3323 3326 3329 3332 3335 3338 3341 3344 3347 3350 3353 3356 3359 3362 3365 3368 3371 3374 3377 3380 3383 3386 3389 3392 3395 3398 3401 3404 3407 3410 3413 3416 3419 3422 3425 3428 3431 3434 3437 3440 3443 3446 3449 3452 3455 3458 3461 3464 3467 3470 3473 3476 3479 3482 3485 3488 3491 3494 3497 3500 3503 3506 3509 3512 3515 3518 3521 3524 3527 3530 3533 3536 3539 3542 3545 3548 3551 3554 3557 3560 3563 3566 3569 3572 3575 3578 3581 3584 3587 3590 3593 3596 3599 3602 3605 3608 3611 3614 3617 3620 3623 3626 3629 3632 3635 3638 3641 3644 3647 3650 3653 3656 3659 3662 3665 3668 3671 3674 3677 3680 3683 3686 3689 3692 3695 3698 3701 3704 3707 3710 3713 3716 3719 3722 3725 3728 3731 3734 3737 3740 3743 3746 3749 3752 3755 3758 3761 3764 3767 3770 3773 3776 3779 3782 3785 3788 3791 3794 3797 3800 3803 3806 3809 3812 3815 3818 3821 3824 3827 3830 3833 3836 3839 3842 3845 3848 3851 3854 3857 3860 3863 3866 3869 3872 3875 3878 3881 3884 3887 3890 3893 3896 3899 3902 3905 3908 3911 3914 3917 3920 3923 3926 3929 3932 3935 3938 3941 3944 3947 3950 3953 3956 3959 3962 3965 3968 3971 3974 3977 3980 3983 3986 3989 3992 3995 3998 4001 4004 4007 4010 4013 4016 4019 4022 4025 4028 4031 4034 4037 4040 4043 4046 4049 4052 4055 4058 4061 4064 4067 4070 4073 4076 4079 4082 4085 4088 4091 4094 4097 4100 4103 4106 4109 4112 4115 4118 4121 4124 4127 4130 4133 4136 4139 4142 4145 4148 4151 4154 4157 4160 4163 4166 4169 4172 4175 4178 4181 4184 4187 4190 4193 4196 4199 4202 4205 4208 4211 4214 4217 4220 4223 4226 4229 4232 4235 4238 4241 4244 4247 4250 4253 4256 4259 4262 4265 4268 4271 4274 4277 4280 4283 4286 4289 4292 4295 4298 4301 4304 4307 4310 4313 4316 4319 4322 4325 4328 4331 4334 4337 4340 4343 4346 4349 4352 4355 4358 4361 4364 4367 4370 4373 4376 4379 4382 4385 4388 4391 4394 4397 4400 4403 4406 4409 4412 4415 4418 4421 4424 4427 4430 4433 4436 4439 4442 4445 4448 4451 4454 4457 4460 4463 4466 4469 4472 4475 4478 4481 4484 4487 4490 4493 4496 4499 4502 4505 4508 4511 4514 4517 4520 4523 4526 4529 4532 4535 4538 4541 4544 4547 4550 4553 4556 4559 4562 4565 4568 4571 4574 4577 4580 4583 4586 4589 4592 4595 4598 4601 4604 4607 4610 4613 4616 4619 4622 4625 4628 4631 4634 4637 4640 4643 4646 4649 4652 4655 4658 4661 4664 4667 4670 4673 4676 4679 4682 4685 4688 4691 4694 4697 4700 4703 4706 4709 4712 4715 4718 4721 4724 4727 4730 4733 4736 4739 4742 4745 4748 4751 4754 4757 4760 4763 4766 4769 4772 4775 4778 4781 4784 4787 4790 4793 4796 4799 4802 4805 4808 4811 4814 4817 4820 4823 4826 4829 4832 4835 4838 4841 4844 4847 4850 4853 4856 4859 4862 4865 4868 4871 4874 4877 4880 4883 4886 4889 4892 4895 4898 4901 4904 4907 4910 4913 4916 4919 4922 4925 4928 4931 4934 4937 4940 4943 4946 4949 4952 4955 4958 4961 4964 4967 4970 4973 4976 4979 4982 4985 4988 4991 4994 4997 5000

(大隈重信侯傳編纂會)

歐ん不都合下移於以北一家祿早還一載自  
 他方官事意意一兩違工心記致致有得是物議  
 不大熱意又莫作不知不致得若原子一住志  
 獨下方有

一惟今違也在申一電報思悅以子之修  
 左條今條以若者一未尚又掛念一自費師也一  
 為甲力決而以一其他見而卒用條上文之工也  
 甲下一條早一上

三月一日

日方視

mk7

11/5/0

敬啟

此信係由...

... (faded handwritten text) ...

敬啟

... (faded handwritten text) ...

(大隈重信侯傳編纂會)

(大隈重信侯傳編纂會)

大隈重信侯

... (faded handwritten text) ...

三月一日

吳山



大隈重信

(大隈重信侯傳編纂會)

(大隈重信侯傳編纂會)

惟今以爲政每以爲面倒之乃擬征討家出奈  
 而在此人向以不禮以爲有里外地方之變心記可  
 致自若地方長之者夫之恆宗巨細亦申通之指  
 之至且亦令佐賢形勢能之各地方之由申其探  
 訪及以義財令各上之而可申大禮申其學  
 以子矣念致其自以一紙申上其金之不希命之故亦  
 合之四星初下而早之以上

三月一日

吳山

47



大隈重信傳

(大隈重信傳編纂會)

只今思息市面佛申乃先時方信木末即今  
先六百丈之るるしく由何卒明於七時之頃  
しりる外口之跡之るるに物は人歸野  
二日之甚不安考へる所均之隨て而用ひて何  
之面上の中心あり如く也

三月一日 大隈重信 具記

大隈 殿

由と定むる事多し可くはと極得共三年中乃以

(大隈重信傳編纂會)





二 廿二

1911年11月27日

Dear Sir

Received your letter of the 21st inst. and in reply to inform you that the same has been forwarded to the proper authorities for their consideration. I am, Sir, very respectfully,  
Yours faithfully,  
[Signature]

(大隈重信侯爵編纂會)

日方視

大隈侯

Received your letter of the 21st inst. and in reply to inform you that the same has been forwarded to the proper authorities for their consideration. I am, Sir, very respectfully,  
Yours faithfully,  
[Signature]

(大隈重信侯爵編纂會)

昨能ハ能ハ西者号ニ有。諸人下ニ一第ニ彼  
 是是海知從是初ニ我亦能知。日不識而此  
 慮有之。幸言望有。昨日思息。横濱出張申  
 附同人ハ接ケ合在。而。一。常。一。  
 一。西。同。能。想。信。ヲ。以。テ。數。月。前。ヲ。履。在。往。東。也。教  
 通。ト。未。快。其。余。彼。ノ。是。力。不。出。言。厚。ク。在。所。  
 收。得。ト。申。述。別。為。接。付。口。不。物。不。是。賜。ヲ。給。旨  
 之。代。料。金。千。四。野。之。出。立。至。急。ト。故。リ。以。テ。外。ニ。是  
 金。リ。ハ。リ。方。入。魂。  
 占。之。深。情。ヲ。以。テ。念。在。信。リ。ハ。百。分。九。海。海。ト。上

(Large empty rectangular area with vertical lines, likely a placeholder for a signature or additional text.)











Handwritten text in vertical columns, likely a letter or document. The text is written in a cursive style and is mostly illegible due to blurring and fading.

存余軍去宜敷法...  
十二月廿日

具視

大隈

大隈



大隈大隈

十一日

秋

山

十一日

大隈重信侯傳編纂會

(大隈重信侯傳編纂會)

七年八月五日 大隈重信侯傳編纂會

大隈重信侯傳編纂會

三條大改大長

山石倉石大長

大久保大長

大隈大長

大木大長

寺嶋大長

伴藤大長

勝口大長







十月二十日  
今日  
敬慮  
慮可  
因之  
此就  
明新  
之東  
八而  
也

今日  
敬慮  
慮可  
因之  
此就  
明新  
之東  
八而  
也

今日  
敬慮  
慮可  
因之  
此就  
明新  
之東  
八而  
也





明瞭 此田の邊に... (Faint handwritten text in vertical columns)

(大隈重信侯傳編纂會)

立派席夫、取調を掛りし積り、

一衆軍族一般、渾而異論を呈せ、勿論今日に至  
 り、いかに命扶き多し、いかに威威之形況、決て纏  
 る事、八冬之事と覚

前件が恰刻面上、帛乃、あり、以上

十一月廿五日 具視

冬之歳大隈殿

四十二

具視

(大隈重信侯傳編纂會)





































一、關於鐵路之建設，應以國家利益為前提，並應充分考慮地方交通之需要。  
 二、鐵路之建設，應以經濟效益為標準，並應充分考慮社會公益之需要。  
 三、鐵路之建設，應以技術先進為原則，並應充分考慮環境保護之需要。  
 四、鐵路之建設，應以資金充足為保證，並應充分考慮籌資渠道之需要。  
 五、鐵路之建設，應以人才為基礎，並應充分考慮人才培養之需要。  
 六、鐵路之建設，應以法律為保障，並應充分考慮法律法規之需要。  
 七、鐵路之建設，應以安全為第一，並應充分考慮安全設施之需要。  
 八、鐵路之建設，應以服務為宗旨，並應充分考慮服務質量之需要。  
 九、鐵路之建設，應以效率為目標，並應充分考慮效率提升之需要。  
 十、鐵路之建設，應以可持續為原則，並應充分考慮可持續發展之需要。

一、關於鐵路之建設，應以國家利益為前提，並應充分考慮地方交通之需要。  
 二、鐵路之建設，應以經濟效益為標準，並應充分考慮社會公益之需要。  
 三、鐵路之建設，應以技術先進為原則，並應充分考慮環境保護之需要。  
 四、鐵路之建設，應以資金充足為保證，並應充分考慮籌資渠道之需要。  
 五、鐵路之建設，應以人才為基礎，並應充分考慮人才培養之需要。  
 六、鐵路之建設，應以法律為保障，並應充分考慮法律法規之需要。  
 七、鐵路之建設，應以安全為第一，並應充分考慮安全設施之需要。  
 八、鐵路之建設，應以服務為宗旨，並應充分考慮服務質量之需要。  
 九、鐵路之建設，應以效率為目標，並應充分考慮效率提升之需要。  
 十、鐵路之建設，應以可持續為原則，並應充分考慮可持續發展之需要。

一、...  
 二、...  
 三、...  
 四、...  
 五、...  
 六、...  
 七、...  
 八、...  
 九、...  
 十、...

(大隈重信侯傳編纂會)

政府の内務省は、三万有餘里鐵道建設を謀り  
 来りて、其大小得失、如何に分明なるや、何ぞ今日  
 迄に、此の議、一も進まず、空敷のり、費用、幾と敷  
 々及、激論、原年、氷解、亦、空、亦、誤、得、違  
 妨、一、馬、中、合、必、同、意、之、路、採、可、任、中、所、  
 折、亦、一、如、之、也

光緒二十七年七月

日大記

大隈重信侯傳

一、...  
 二、...  
 三、...  
 四、...  
 五、...  
 六、...  
 七、...  
 八、...  
 九、...  
 十、...

















大歌集

十一日

四日

先時申上... 大限重信侯傳編纂會

先時申上... 四月三日

大限重信侯

大限重信侯

大限重信侯

大隈公使演説  
 河出川  
 此の通り西人遊覧の地を以て何れも福の地と  
 爲す故に其地を遊覧の地と爲すは其の意は  
 此の通り西人の遊覧の地を以て何れも福の地と  
 爲す故に其地を遊覧の地と爲すは其の意は

(大隈重信侯傳編纂會)

小野組より政府新法を成し百明後十日  
 陸海両若外二者 河村大山 杉本戸 尋招二焦心得しと見え致  
 小上而書連しこの事成れ馬田も同時書連しこの事成れ致  
 此の故一尋中の色

三月十日

大隈公使演説  
 具視

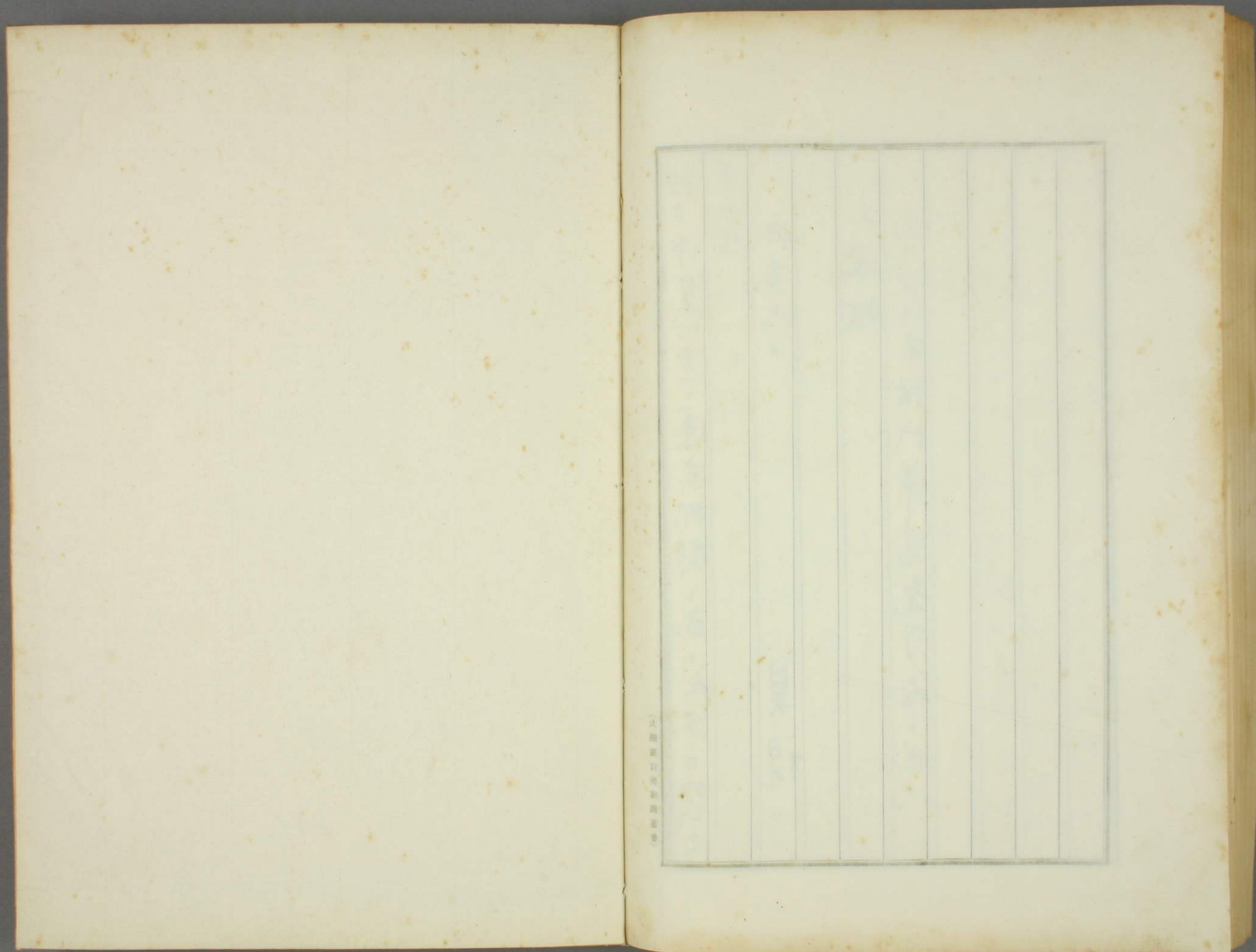
此の通り西人遊覧の地を以て何れも福の地と  
 爲す故に其地を遊覧の地と爲すは其の意は











大  
清  
宣  
統  
三  
年  
...

